

平成 30 年度 第 9 回未来創造セミナー  
「集う. 繋がる. 植本祭ーみんなでつくる街の図書館ー」実績報告

1. 開催日時:  
平成 31 年 3 月 17 日(日) 10 時 30 分から 12 時 00 分
2. テーマ:  
「集う. 繋がる. 植本祭ーみんなでつくる街の図書館ー」
3. 司会進行:  
伊藤 芳治 氏(立命館大学理工学部4回生)  
幡野 遥 氏(立命館大学理工学部3回生)
4. ワークショップ  
絵本の読み聞かせ、しおり作り、宝探し
5. 開催場所:UDCBK
6. スケジュール  
10 時 30 分から 11 時 20 分 オープニング、本の紹介、植本  
11 時 20 分から 11 時 50 分 ワークショップ(絵本の読み聞かせ、しおり作り、宝探し)  
11 時 50 分から 12 時 00 分 クロージング
7. 参加人数: 18 名
8. 報告  
第7回未来創造セミナー(平成30年11月17日(土)開催)のまちライブラリーに関する展開方法と事例紹介、第8回未来創造セミナー(平成30年12月15日(土)開催)の東遊園地公園アーバンピクニックでのアウトドアライブラリーの事例紹介を参考にして、今回、「公園で、ふと手に取りたくなる本」をテーマに一人一冊ずつおすすめの本を持ち寄り紹介し、その本を寄贈して参加者で本棚を作り上げる「植本祭」を開催した。また、南草津は子育て世代が多いことや、誰でも気軽に参加できて本を介して交流してもらうことを目的として、絵本の読み聞かせやしおり作り、本の宝探しなど本に関するワークショップも実施した。当日、寄贈された本は以下のとおり。(カッコ内は著者名)
  - RePUBLIC 公共空間のリノベーション(馬場正尊)

- Cities for People(ヤン・ゲール)
- 凄い！ジオラマ[改](情景師アラーキー)
- 犬と私の10の約束(サイトウアカリ)
- 有頂天家族(森見登美彦)
- カラスの教科書(松原始)
- ハッピーリレー(菊田まりこ)
- スーパーカブは、なぜ売れる(中部博)
- 地域ごはん日記(山崎亮)
- 思い出したら、思い出になった(糸井重里)
- 一秒の言葉(小泉吉宏)
- 葉で見わかる樹木(林将之)
- The Blue Day Book(BRADLEY TREVOR GREIVE)
- life 高砂淳二写真集 いのちが見える(高砂淳二)
- 滋賀「地理・地名・地図」の謎(木村至宏)
- たいせつなこと(マーガレット・ワイズ・ブラウン)

「公園で、ふと手に取りたくなる本」というテーマであったため、写真集や短編集、絵本などの紹介があった。その他にも、小説などじっくりと読むことができる本もあり、「公園」というキーワードから非常に幅広いジャンルにわたる内容となった。

参加者には、それぞれが持参した本を紹介をいただいた。隣の人がある内容について感じたことをメッセージカードに記入し、本を通じて繋がる体験をしていただいた。

その後、本を本棚に植えて参加者で本棚を作り上げる「植本」を行った。



1.みんなで本を寄贈して本を植える「植本」

その後、南草津図書館司書による絵本の読み聞かせを行った。絵本の内容は子ども向けであったが、参加者は大人も多かったことから、子どもに読み聞かせを行う際にどのようなことに気を付けているかの紹介があった。子どもも、かつては子どもだった大人も聞き入っていた。

さらに、葉っぱや自然のものを利用して、寄贈した本にも使えるしおりを作ったり、本の宝探しをして参加者同士で交流した。まるで、UDCBK が公園であるような雰囲気が出来上がった。



2.南草津図書館司書による絵本の読み聞かせ



3.しおり作りワークショップ



4.こんなしおりができました



5.絵本の宝探し



6 宝探しの景品は幡野氏作のしおり



7.本を介して自然と会話が広がる

## 9. まとめ

まちライブラリー関連企画の未来創造セミナーの内容を受けて、UDCBKとして取り組む初めての植本祭となりました。参加者の中には、初めて参加する人、今までのセミナーにも参加したことのある人が織り交ざり、本を介して人の繋がりが広がっていくように感じました。当日はあいにくの天候により、急遽会場を南草津駅東山道記念公園(JR南草津駅西口広

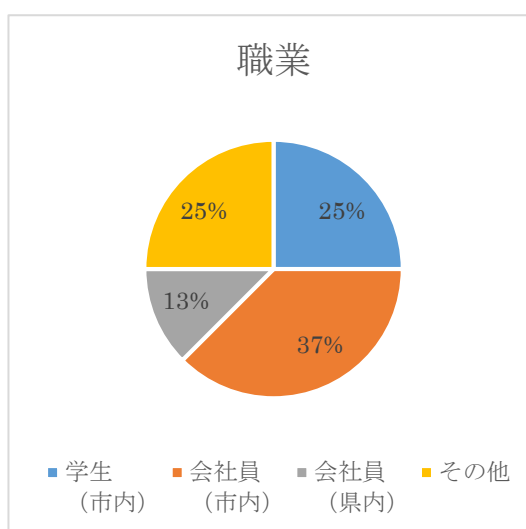
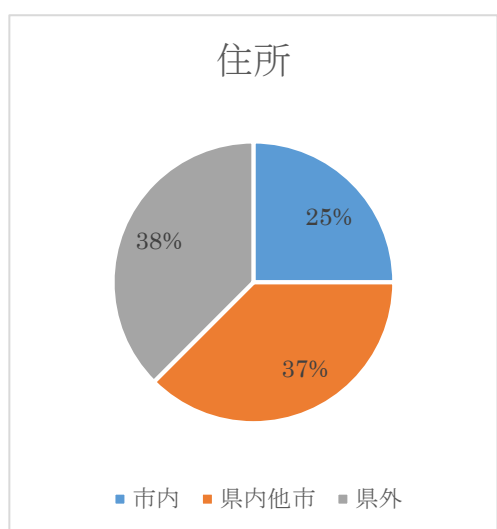
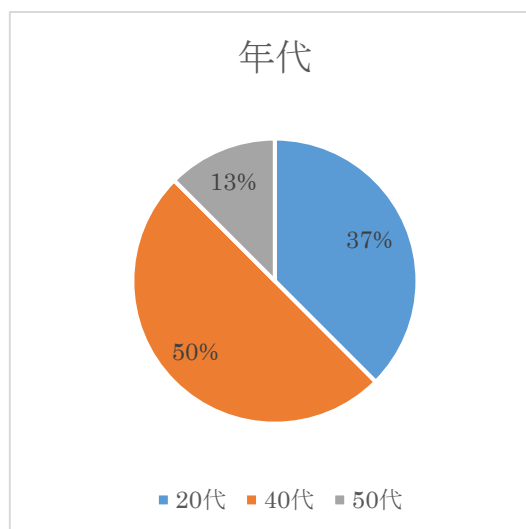
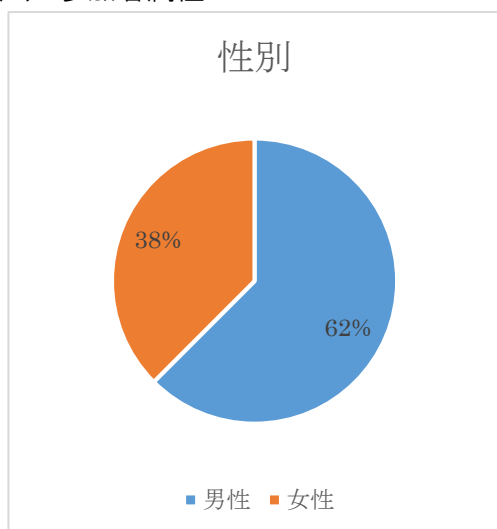
場)からUDCBKに変更となりましたが、いつもとは異なるUDCBKに参加者からも驚きの声が上がりました。

当日使用した持ち運びが可能な本棚はUDCBKの利用者と一緒に作り上げた本棚であり、また、本企画は学生が企画・準備・当日の運営に至るまでトータルプロデュースを行いました。この一連の流れにより、一つのストーリーが生まれたのではないのでしょうか。この取組を活かし、来年度も継続してUDCBKを中心としたまちライブラリーの展開を考えて実行していきたいと思います。

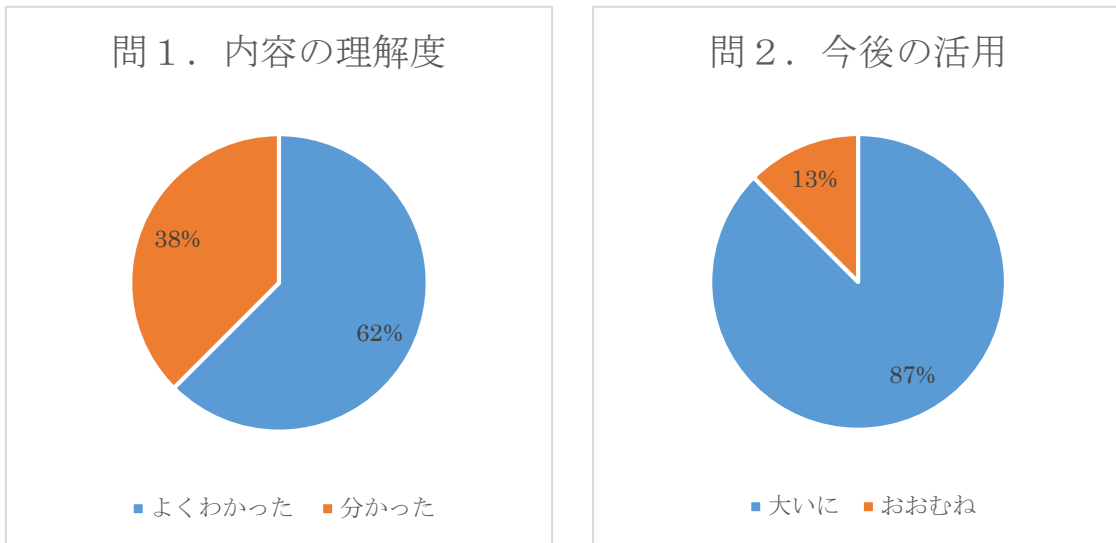
## 10. アンケート結果

参加者18名のうち、アンケートに回答していただいた方は8名でした。アンケート回答率は44%です。

### (1) 参加者属性



## (2) セミナーの内容について



## (3) 内容に関する主な自由回答

- 南草津のまちがもっと住みやすくなるようみんなで考えていきたい。
- 知れば楽しい。読んだ事のない本の話や、知識が共有できるので人とつながりを持てたと思えるところが良いと思います。
- 大学の研究の関係で、まちづくり、まちライブラリーの活動に関心があったため、参加しました。
- 本やいろいろな人と話をするのが好きなものもありますし、草津市内外の方にUDCBKのことをもっと知ってもらいたいという気持ちがあり、そのためにはまず自分が参加したいと思いました。
- 立場や職業、年齢を超えていろいろな方と関わってよい機会になり、地域の人とコミュニケーションをとることがまちづくりの第一歩と考えます。
- 大変おもしろかったです。
- 学生さんたちのアイデアと行動がすばらしいです！また、来させていただきます。
- 気楽に寄らせてもらえてよかったです。本についての対話(双方向)がもっとあっても本好き(さみしがりの)にはたまらんとおもいます。
- 賛同する人数が少しずつ広がり増えていくことが良いかなと思う。
- みなさんの紹介された本が大変おもしろそうで、読んでみようと思いました。本日参加させていただいて、いろいろな気づきなどがあったので、今後おもしろくなっていきそうだなと思いました。
- 公園の利用法や今後の活動を考える良い機会になりました。
- いろんな方のおススメの本、まちライブラリーについて知ることができ楽しかったです！
- ちょっといきなり始まった感じがあったので、最初にウォーミングアップというか、もう少し

